

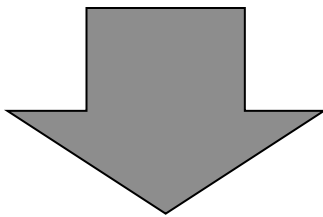
# AHPを用いた札幌圏のラーメン店 選択モデルの提案

斎藤一ゼミナール  
1123064 浅井佑介

## 背景

札幌市には多くのラーメン店が存在。

結果

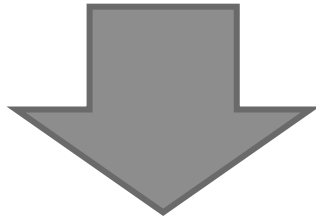


味に差異があるため、どのラーメン店に行けば良いか迷うことが多い。

## 背景

既存のサイトでは、口コミ等の情報が多くて、ユーザーの意思決定を妨げてしまう。

結果



集約された情報の中から  
個人の意思決定を支援する方法は少ない。

# 研究目的

1. AHPを用いて、札幌の味噌ラーメンを元に主観でモデルをエクセルで作成。
2. 計算したエクセルをシートとして使えるようにし第三者でもAHPを体験できるようにする。
3. 作成したシートをWebサイトに掲載する。

# AHP (ANALYTIC HIERARCHY PROCESS)

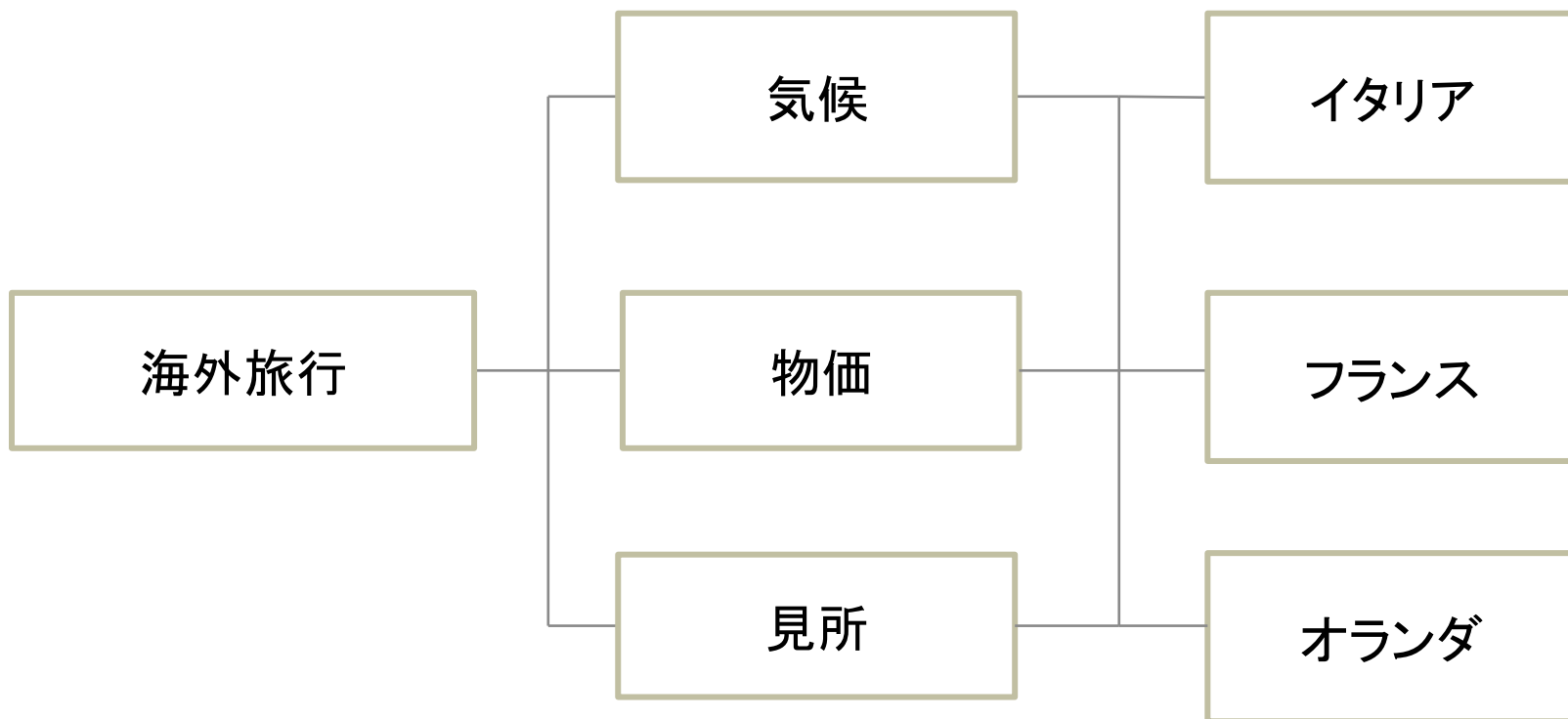
T.L.sattyによって1970年代から開発された、合意的な意思決定モデル。

## AHP(階層分析法)の特徴

1. 人間の持っている主観や勘が反映されるモデル
2. 多くの目的が同時に考慮できるようなモデル
3. 曖昧な環境を明確に説明できるモデル

# AHP (ANALYTIC HIERARCHY PROCESS)

AHP下図の様に階層構造でモデルを選定

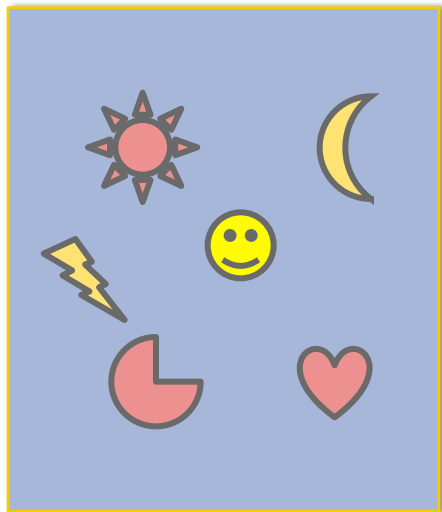


# 一対比較

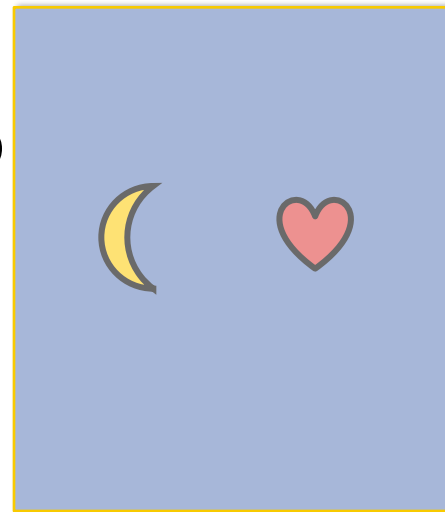
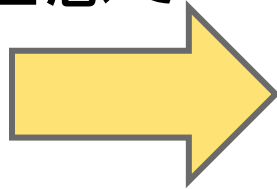
人間の脳は沢山の選択肢を一括処理できない

選択肢

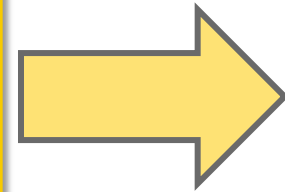
二者択一



直感で二つ



選択！



# AHPの計算方法(一対比較)

- 総当たり戦の対戦表のように計算表を作る
- 横列に1~5か1/2~1/5の数字を入れる  
縦列に横列とは逆の数字を入れる

項目の重み	味の濃さ	価格	店までの距離	店の広さ	知名度
味の濃さ	1	5	3	5	3
価格	1/5	1	1/5	1/5	1/3
店までの距離	1/3	5	1	3	3
店の広さ	1/5	5	1/3	1	1/3
知名度	1/3	3	1/3	3	1
	1.533	11.000	4.200	12.200	6.333



# AHPの計算方法

- 与えられた数値の幾何平均を求める

<計算式>

$$\sqrt{x_1 \times x_2 \times x_3 \cdots x_n}$$

各項目の幾何平均/幾何平均の合計

で重みを算出

- これを各項目ごと繰り返す

	幾何平均	幾何平均/合計値	順位
味の濃さ	2.954	0.446	1
価格	0.306	0.046	5
店までの距離	1.719	0.260	2
店の広さ	0.644	0.097	4
知名度	1.000	0.151	3
合計	6.623	1.000	

# 結果

「純蓮」が一番優先度が高い結果

1. 味の濃さが項目優先度として高かったため
2. 価格の項目優先度が低かったため
3. 最も味が濃いと感じていたため

# AHPについて

## 味の濃さについて

味の濃さ	拳	ラーメン ハウス	田所商店	純連	ゆげや
拳	1	3	1/2	1/3	3
ラーメン ハウス	1/3	1	1/3	1/5	1/3
田所商店	2	3	1	1/2	3
純連	3	5	2	1	3
ゆげや	1/3	3	1/3	1/3	1
	6.667	15.000	4.167	2.367	10.333

# AHPについて

## 味の濃さ優先度結果

	幾何平均	幾何平均/合計値	順位
拳	1.084	0.177	3
ラーメン ハウス	0.375	0.061	5
田所商店	1.552	0.254	2
純連	2.460	0.402	1
ゆげや	0.644	0.105	4
拳	6.115	1.000	

# AHPについて

## 価格について

価格	拳	ラーメン ハウス	田所商店	純連	ゆげや
拳	1	1/5	3	3	1
ラーメン ハウス	5	1	5	5	5
田所商店	1/3	1/5	1	1	1/3
純連	1/3	1/5	1	1	1/3
ゆげや	1	1/5	3	3	1
	7.667	1.800	13.000	13.000	7.667

# AHPについて

## 価格優先度結果

	幾何平均	幾何平均/合計値	順位
拳	1.125	0.165	2
ラーメン ハウス	3.624	0.532	1
田所商店	0.467	0.069	4
純連	0.467	0.069	4
ゆげや	1.125	0.165	2
	6.807	1.000	

# WEBサイトについてとデモ

WIXを用いてWebサイトを作成

WIX: クラウドベースのホームページビルダー

- ・Webサイトコンセプト
- まずAHPという方法を知ってもらう
- 誘導することにより体験してもらう

<http://ahpdesuyo.wix.com/ahpwotukaou>

# 評価

ゼミ生5人、社会人5人を対象にAHPを実施

実施期間2014年12月～2015年1月

- AHPを使うことにより、自分でも意外な発見があることに気が付いた
- 優先度を明確にすることにより、自分の意思がより明確になった



# 結果

一方では

- 第三者にAHPを実施してもらおうと、やり方の理解が得られず、自分の望まない結果になってしまった被験者がいた

# まとめ

1. ラーメン店33件の取材
2. AHPを用いて、札幌の味噌ラーメンについて、モデルの作成
3. 第三者も使えるAHPのエクセルシートの作成と公開